



▲足立さん(左)と森江さん

農業クラブ全国大会へ2名出場

7月に行われた大分県学校農業クラブ大会に出場し、最高位の「最優秀」を獲得した国東高校の部活動「農業クラブ」の生徒2人が、市長に報告に訪れました。この大会は、農業の知識や技術を記述式で答える「農業鑑定」といわれる種目で、農業の部に出場した足立智宏さん(3年)と園芸の部に出場した森江舞さん(2年)のW受賞は初めてのことで、2人は10月下旬に沖縄県で開催された全国大会にも出場しました。

チームワーク抜群の野球人、九州大会へ

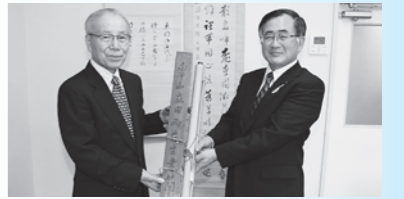
50歳以上で構成する市内の野球チーム「国東半島クラブ」のメンバー4人が市役所を訪れ、11月下旬に鹿児島県で開催される「全九州実年軟式野球大会」の出場報告をしました。国東半島クラブは9月の県大会で初優勝。九州大会ではベスト4以上を目標にしたいと意気込みを語りました。



▲左から小出英樹さん、帯刀晃司さん、市長、主将の松本雄二さん、松成道彦さん

三浦梅園の遺墨を寄贈

武蔵町古市の書家、牧 泰濤さんが、「国東市の文化発展のために活用していただきたい」と、牧さんの父、学さんが収集していた三浦梅園書の漢詩掛け軸など遺墨3点を寄贈しました。これを記念して、国東市歴史資料館では「梅園遺墨寄贈品展と牧学コレクション展」を12月14日(日)まで開催しています。



▲市長に遺墨を渡す牧さん(左)

学んで健康寿命を延ばそう

10月1日、西安岐地区活性化協議会(徳丸幸治会長)の主催で、西安岐地区健康づくり塾が開催されました。「みんなで取り組もう健康づくり！」をテーマに、友成有希保健師(安岐総合支所)による生活習慣病の予防対策やストレッチ体操の指導、国東市健康づくり計画の紹介などがあり、参加した約70名の皆さんは熱心に話を聞いていました。



心も体も満腹に

10月19日、安岐町の梅園の里を主会場に「両子谷まんぷく祭」が開催され、来場者は富永子ども神楽クラブのステージ発表や「猪嚇(ししおど)し絶叫大会」など数々のイベントを楽しみました。初開催の「ちびっこ相撲大会」には、たくさんの小学生が参加し、特設の土俵で力比べをして会場を沸かせました。



広報室からのお知らせ

イベントの報道発表をお手伝いします

地域の行事や企業・団体が開催する祭りやボランティア活動などを、新聞社やテレビ局に情報提供したいと考えている代表者や事務局のみなさん、広報室では「報道発表」として、県内の報道機関へ一斉にFAXをいたします。

希望される場合は、所定の用紙に記載して開催日の10日以上前に、広報室(ケーブルテレビセンター内)に提出してください。情報をお待ちしています。

報道依頼の用紙は、[広報室窓口](#)、または[国東市ホームページ](#)からダウンロードできます。

※政治・宗教・営利目的は受付できません。取材の有無は報道各社の判断によります。

【問合せ】 広報室 ☎0978-73-0200

教

育の別荘

ご家族でお読みください

子どもたちの安全なネット利用のために

LINE使用時のトラブル
ネットでの悪口、なかまはずし
写真や映像の安易な投稿
悪ふざけとウケねらいの投稿
ネットでの見知らぬ人との出会い
ワンクリック詐欺
ネット依存症

定多数の人に、情報を発信できるようにもなっています。便利になった反面、その手軽さから子どもたちの間で心配な事象が発生していることも事実です。残念ながら国東市でも、似たようなことが起こっています。どの子どももこうした事例と隣り合わせの状態で使用しているといえます。インターネットは生活に必要な道具であり、正しく使えば人生をより豊かにすることが可能です。正しい知識を持ち、正しく怖がる

これは、国内の子どもの間で多いトラブルの事例です。現在では、パソコンはもちろん、携帯電話、タブレット、スマートフォン、携帯型ゲーム機、携帯音楽プレーヤーなど様々な機器でインターネットに接続できます。また、どこからでも簡単に知人や不特



▲小学5、6年生を対象にした外部講師によるネット安全授業(10月9日・武蔵東小学校)

定多数の人に、情報を発信できるようにもなっています。便利になった反面、その手軽さから子どもたちの間で心配な事象が発生していることも事実です。残念ながら国東市でも、似たようなことが起こっています。どの子どももこうした事例と隣り合わせの状態で使用しているといえます。インターネットは生活に必要な道具であり、正しく使えば人生をより豊かにすることが可能です。正しい知識を持ち、正しく怖がる

インターネットで特に注意するポイント

イ ンターネットでの言動は脅迫罪や名誉棄損、侮辱罪、威力業務妨害、肖像権・プライバシーの侵害などに触れることがあります。インターネットに載せてよい情報は、誰にでも見せられる情報だけです。

G PS機能を持つ機器で撮影された画像には「位置情報」が含まれている場合があります。その情報をもとに個人情報やインターネットに掲載されたり、最悪の場合はストーカー被害にあたりする可能性もあります。

一 度インターネット上に拡散した情報は、絶対に消し去ることができません。限定した人に送った情報であっても、その人が文章や画像をそのままブログや別のサイトに公開することも可能です。特に、どんなに好きな相手でも、どんなに親しい相手

でも、他人に見られたくない写真を送ってはけません。

無 料サイトのバナー広告には注意が必要です。高額な料金を請求されるサイトやウイルスに感染させるサイトなど、悪意のあるサイトにつながる場合があります。

長 時間の使用は、様々な悪影響を及ぼします。場合によっては、依存症となり、日常生活に支障を来すだけでなく、幻聴や幻覚に悩まされたり、現実と仮想の境目がわからなくなったりします。

児 童生徒が使用する機器には、有害情報を遮るフィルタリング機能を設定しましょう。ただし、接続の仕方によっては、機能しない場合があることも知っておかなければなりません。

子どもは、失敗をします。それを繰り返しながら、正しく、たくましく成長していくという側面もあります。しかし、インターネットでのトラブルは、現在、未来にわたって取り返しのつかない事態を招くことがあります。インターネットに接続可能な機器を手渡す時、こうした認識と責任も一緒に伝え、意識させ続けることが大切です。

